

第 18 回 武庫川河川敷お掃除会の概要

武庫川流域圏ネットワーク

仁川合流点の清掃と武庫川のオオキンケイギク駆除

2017年11月5日（日）9時30分～12時

台風による延期（当初予定は10月29日）のため、宝塚中学はじめ多くの皆さまが他の行事予定により残念ながら不参加となりましたが、家族連れ、大学生、企業の方、兵庫県や西宮市、宝塚市の行政関係者をはじめ、総勢30数名の方々に参加いただきました。



はじめに仁川と武庫川の合流点で、2週続きの台風による、大量のペットボトル、レジ袋、プラゴミ、空き缶など漂着ゴミと、各種大型ゴミを回収。燃えるゴミ46kg、不燃ゴミ84kg。



仁川と武庫川合流点親水域
プラゴミ、ポリ袋類も多数

後半は、武庫川本川の田近野団地付近で特定外来植物オオキンケイギクを駆除。この場所では私たちの活動に加えて、地域の皆さまによる駆除の効果が明らかで、オオキンケイギクの減少と同時にヘラオオバコ



武庫川本川の田近野付近
オオキンケイギクとヘラオオバコ

（要注意外来植物）の増加がみられるようである。この2種の株（10～15cm程度）を根から掘り起こし駆除した。2種合計で44kg。

今回は、甲子園を始点の武庫川マラソンの開催日で、折り返し点が、オオキンケイギク駆除場所の北側であった。4千数百人というランナーの迫力・熱気を間近に感じて、駆除にも力が入りました。



種々のご支援をいただいた兵庫県、西宮市、宝塚市、企業、団体のご協力に感謝します。ヤマサ環境さんは今回も多数参加され、ボランティアでパッカー車（オオキンケイギクの密封回収ほか）も提供いただきました。（記録：事務局 白神）